

血統表

ディーマジェスティ 鹿毛 2013	サンデーサイレンス	Halo	Hail to Reason
		Cosmah	Understanding
		Mountain Flower	Lyphard
		Alzao	Lady Rebecca
		Burghclere	Busted
	ディープインパクト 鹿毛 2002	Wishing Well	Highclere
		Roberto	Hail to Reason
		Bramalea	Graustark
		Kelley's Day	Golden Trail
		Sadler's Wells	Northern Dancer
ディーマジェスティ 鹿毛 2013	エルメスティアラ 鹿毛 1998	Fairy Bridge	Fairy Bridge
		Master Derby	Margarethen
		Doff the Derby	Northern Dancer
		Night Shift	Ciboulette
		Happy Landing	Homing
	タートルボウル 鹿毛 2002	Laughing Goddess	High Top
		Sega Ville	Kalamoun
		Shahinaaz	Hail to Reason
		Cosmah	Northern Dancer
		Sea Saga	Northern Dancer
ナイトスブライト 栗毛 2015	サザンフェアリー 鹿毛 2001	Fairy Dancer	Nijinsky
		Flaming Page	Bold Reason
		Special	Fairy Bridge
		Northern Sea	Northern Dancer
		Sea Saga	Northern Dancer
	サザンハイロー	Halo	Hail to Reason
		Cosmah	Northern Dancer
		Sea Saga	Northern Dancer
		Nijinsky	Flaming Page
		Bold Reason	Special

Halo : S4×M4、Fairy Bridge : M4×S5、Hail to Reason : S5×S5×M5、Northern Dancer : S5×M5×M5×M5

種 牡 馬

ディーマジェスティ

- 2013年生 鹿毛 静内産
- 競走成績 11戦4勝
皐月賞（G1）、セントライト記念（GII）、共同通信杯（GIII）、日本ダービー（G1）3着
- 種牡馬成績 2018年から供用中
【主な産駒】クロスマジェスティ（アネモネS）、ニタモノドウシ（クローバー賞）、ディマイザキッド（アメジストS）、ユキノロイヤル（NZトロフィー3着）、ドットクルー（毎日杯3着）



©株式会社ジェイエス

ブルードメアサイアー

タートルボウル

- 2002年生 鹿毛 愛国産
- 競走成績 ジャンプラ賞（G1）、ジョンシェール賞（GIII）、イスバーン賞（G1）2着
- 主な産駒／主な産駒／母の父として：Fort Washington（アーリントンミリオンS）、Dramatised（テンブルS）、アンデスピエント（関東オークス）、アクシヨンプラン（師走S3着）／父として：Lucayan（仏2000ギニー）、French Fifteen（仏クリテリウムアンテルナショナル）、トリオンフ（中山金杯）、タイセイビジョン（京王杯2歳S）

● 牧場コメント

産まれた時の第一印象は、ものすごく馬がしっかりしていたところです。産まれてからは全く手が掛からなくて、扱っていて理想的な馬のような感じで育ってくれましたし、気になるところは全くない馬でした。母は気性面でビリッとするところはありますが、本馬は人間に対してベツタリして甘えるところがあって、本当に手の掛からない扱いやすい性格でした。放牧地では、馬格があるのでちょっかいをかけに行くと他の馬が逃げる感じで、群れの中では中心的な立ち位置でした。飼いや食いは全く気になるところはなかったです。父のディーマジェスティはうちの牧場としては初めて付けた馬でしたが、産まれた仔も良かったので配合的には悪くなかったのかなと思います。当歳の時点では繋ぎの感じを見るとダート寄りの印象を受けました。距離は1200m～1600mの短めのところに適性があるのかなと思っています。生産者としては無事にデビューをして走ってくれば良いなと思っています。それでいてダートで大きな舞台に出られれば良いなと思っています。（中村弘昭氏）

POINT

やや詰まった馬体は短距離適性を感じさせ、推進力のある歩様からはダート短距離でハナを切る姿が思い浮かぶ。スピードで他馬を圧倒する競馬を見たい。

個体および検査情報

◎ノド内視鏡検査＝グレード1

グレード1：左右披裂軟骨の動きに差異はなく、完全な外転が可能で維持されます。（喉頭蓋が薄いです。成長待ちです。）

◎レントゲン検査

前肢種子骨評価＝左（外0、内0） 右（外0、内2）
グレード0：骨に異常形成された線状陰影を有さず、輪郭も概ね正常
グレード2：幅2mm以上の線状陰影を3本以上有する、もしくは辺縁の輪郭が不整
大腿骨ボーンシスト＝左（所見なし）、右（所見なし）
右前球節：内側種子骨に透亮像（辺縁の不整）がみられます。

● 獣医師コメント（カワタエクワインプラクティス・浮田悦子獣医師）

右前内側種子骨については直ちに治療を要するものではなく、様子見です。
※ノド内視鏡検査、レントゲン検査は9月8日に行いました。
※検査情報は募集開始時点での担当獣医師の見解であり、将来的な健康状態を保証するものではありません。